

阿部 美恵子（関西学院大学日本語教育センター）

## 1. クラス概要

上級レベルの学生が対象で、春学期に一般授業を履修したい学生のための準備クラスという位置づけである。1 週間に 90 分 3 コマ連続、5 週間の集中授業である。2014 年度は 6 名が履修した。日本語で開講される授業の聞き取り練習、クラスで課される課題達成のための資料収集、収集した資料を取捨選択して発表やレポートの執筆準備が行えるようにすることを目標としている。

## 2. 授業内容

社会問題についての VTR（15～20 分程度）を 3 つ視聴し、内容を確認した。各 VTR に発表者を決め、発表者は VTR の内容を発展させたテーマでレジュメを作成し、発表を行った。発表者以外は VTR の内容を元にしたレジュメを 2 回作成することで、レジュメ作成練習を計 3 回行った。また、2 つの VTR について意見文執筆を課した。3 コマ連続の授業で、1 コマ目は発表、2 コマ目は VTR 視聴と内容確認、3 コマ目は PC 教室でレジュメ作成のための資料探しを行い、それと並行して提出されたレジュメや意見文への個別フィードバックを行った。最終成果物として、VTR の内容を発展させたテーマで 2000～3000 字のレポートを執筆した。

## 3. 成果と今後の課題

昨年まで行っていた資料読解（ジグソーリーディング）をやめ、資料収集・レジュメ作成（レジュメの構成）を重視し、意見文執筆においても構成を意識した指導を行った。春学期から一般授業でレポートを書くことをみすえ、その際に役立ちそうな検索方法を指導した。4 週しか実質的な指導ができる授業がない中で、学生から高評価が得られたのは、レジュメやレポートの構成に重点を置き、そのために資料収集法も合わせて学ぶという目的がしっかり共有できたからだと思う。最終レポートでも、構成が非常にしっかりしたものが執筆できていた。

モデルレポート・モデルレジュメがほしい、インターネットでの資料収集方法だけでなく、図書館での図書検索の方法も知りたいという要望が各 1 名からあった。次年度はこの点を改善していきたい。

<sup>1</sup> 上級日本語演習は冬季集中期間の開講科目である。紀要執筆時期との関係で、2014 年度冬季集中期間実施のクラスについて報告する。